

はじめに

東京都は、生涯にわたり健やかで心豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現を目指し、令和6年3月に、「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を総合目標に掲げ、3領域18分野にわたり具体的な目標を定めた「東京都健康推進プラン21（第三次）」（以下「プラン」という。）を策定し、誰一人取り残さない健康づくりを推進しています。

様々な調査や研究により、地域のつながりが豊かなほど、住民の健康状態が良いことが報告されており、プランでは、総合目標を達成するための分野のひとつに「社会とのつながり」を設定し、「社会とのつながりを醸成する」ことを分野別目標として位置付けています。

その目標の達成状況を確認するとともに、都民の生活習慣等を把握し、区市町村をはじめとする地域における健康づくりの取組に活かすため、このたび、平成25年度、令和2年度に引き続き、都民の健康や地域とのつながりに関する意識・活動状況調査を実施しました。この報告書は、その調査結果を取りまとめたものです。

社会とのつながりの醸成と、そのつながりを通じた健康づくりのため、地域の関係機関及び関係者の皆様に広く御活用いただければ幸いです。

最後に、本調査に御協力いただきました都民の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和7年3月

東京都保健医療局保健政策部長

小竹桃子

